

市職労退職者の会

だより
No.48号
2019. 4. 23

第6回歴史散歩 (5月18日 唐津街道編)

宿場町「前原」で

江戸時代の旅人を体験



天拝山の頂上にある展望所から二日市、太宰府、宝満山を望む景色です。天拝山は市民の憩いの森として整備されていて誰でも気軽に登れるとあって、老若男女の誰もが日頃から健康作りも兼ねて朝早くから登る人が絶えない山だそうです。

- 日 時 5月18日(土)
- 集合場所 JR筑前前原駅前
- 参加費 2,000円
(昼食代・ガイド料含む)
- 締切日 5月16日(木)
- 申し込み 711-4940 (組合)
- 交通機関は次のとおり

聞こえてきました。さて、退職者の会では恒例の歴史散歩を5月18日(土)に行います。今回は昨年に続いて「唐津街道シリーズ」から筑前前原宿を歴史研究家の方の案内で散策し、古民家「古材の森」で昼食を取ります。近くの皆様も是非参加してください。

新緑が眩しい爽やかな五月を迎えます。春風に誘われてのんびり散歩に出ると、公園はツツジの花が満開で飛び交うチョウチョを追いかける幼子の可愛い笑い声が聞こえてきます。五月の節句「鯉のぼり」の歌が遠くから

《ご案内》

地下鉄天神駅発 ↓ 筑前前原駅

9時22分発で9時58分
9時33分発で10時01分

〈お願い〉① 小雨は決行します。場合によっては雨具も準備してください。② 五月は暑くなることも考えられますので日傘や水筒があると安心です。③ 団体行動ですが皆さんの健康も考え2時間程度で歩きます。

【昼食場所の古材の森の(写真2枚)】



唐津街道の宿場町として栄えた前原の昔を偲ばせる江戸時代の豪商「西原家」の屋敷です。現在、「古材の森」として活用している建物は、一八五五年に3代目が呉服商を独立させた「出店」の建物で、明治三四年に新築されました。この屋敷を後世に残す目的で、糸島の食材を使った食事を提供する情報発信の場として活用されています。



元気が一番

山歩きは楽しい

まだ、肌寒さが残る三月二十八日に二日市温泉からほど近い天拝山に登りました。前日からの予想通りで午前9時過ぎには天候も回復、絶好の山登り日和となりました。

午前10時にJR二日市駅で待ち合わせた参加者10名は駅構内のコンビニで昼食と酒を調達して意気揚々と山登りに出発しました。心臓に持病のあるTさんが最後まで登り切れるのか皆も心配しましたが、258mの山頂付近の400段を越す急な階段も無事に登り切つて満足そう、



頂上の展望所で皆揃って笑顔の記念写真を撮りました。下山の足並みは元氣いっぱい、下の公園を目指してついつい早足になります。途中で子育てサークルの仲間と思

われる小さい子どもを負んぶして登ってくる若い元気なお母さんたち会って、「ガンバレ」と声を掛ける一幕もあり楽しい交流となりました。



天拝山の麓にある公園に下りて、池の縁にある桜並木の下で全員揃って昼食交流をしました。池を越えて吹いてくる風が少し寒くもありましたが、満開の桜の下で酌み交う酒に笑顔が

【ご協力願います】

生活アンケートについて

福岡市職労退職者の会役員会では、「定年退職と『生きがい探し』について」と題して、生活のための働きと、自己実現のための働きについての学習懇・談会を計画しています。

趣味的な働きを通して社会に役立つ生き甲斐ある活動がしたい。定年退職後に家に閉じ

こもる老年者が増加している。地域で孤立しないためにも外出する機会を持つことが大切になっている。認知症は80歳以上の高齢者の3割以上が患う病気で、日頃の生活習慣を見直すことが大切など言われています。

そこで、会員の皆様の日頃の生活状況について生活アンケートを取り、学習・懇談会の資料として活用したいと考えています。別紙のアンケート用紙に記入のうえご返送頂きますようご協力よろしくお願ひします。

提出先 福岡市職員労働組合退職者の会
住所 福岡市中央区天神1丁目8番1号
TEL 092-714-4013

《健康食品の豆知識》

健康食品のカスピ海ヨーグルトは、一九八六年に京都大学の家森幸男氏が疫学研究の際にコーカサスからクレモリス菌を持ち帰って日本に広まった粘り気のあるヨーグルトです。LG21という乳酸菌でつくったヨーグルトがあります。東海大学の高木敦司教授らの研究で、ピロリ菌の活動を抑制する効果があることが分かった。胃酸に強く、生きて腸まで届く高生存ビフィズス菌の入ったヨーグルトもあるそうです。ビフィズス菌は、善玉菌として腸内を整える他、花粉症などのアレルギー症状の緩和にも貢献するそうです。

*先日、福岡市芙蓉会事務局と懇談を持ち、双方の活動内容や課題などについて情報交換し、今後も出来る範囲で協力していこうと話合いました。